

いすみ地域における森里川海の一体型 環境保全活動による里山・里海の維持

〒299-4616
千葉県いすみ市岬町長者475
電話:0470-62-6730
E-mail:isumi-style@bz03.plala.or.jp
http://www.isumi-style.com



つづける助成

1年目

知識の提供・普及啓発



岬中卒業制作「いすみの自然と未来」の様様

夷隅川リパークリーンでのゴミ回収量	316kg
岬中学3年生、自然と未来卒業制作	9作品
今年度計画の達成度	80%
活動の全体目標に対する達成度	75%

課題

海岸へのゴミの漂着、竹林の繁茂、流木、獣害被害や耕作放棄地の増加等による、いすみの森・里・川・海全体の環境の悪化と、効果的な環境活動ができていないこと。

目標

森里川海の一体型環境保全活動による里山・里海の維持を図ること。

活動内容と成果

岬中学2年生ビーチクリーン1回(ゴミ回収量軽トラック1台分)、リパークリーン12回(ゴミ回収量316kg)、有害鳥獣対策勉強会2回、御宿町有害鳥獣対策講演会協力1回、岬中学3年生卒業制作「いすみの自然と未来」への協

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

野外での環境保全活動が多いため、天候不順の影響と連携する活動団体、それぞれに状況変化がある中での活動調整。

■ 工夫した点

房総野生生物研究所、いすみバドクラブ等や地域で積極的な活動を行っている団体との定期的な協働と行政との連携。



力、市民マーケットでの活動報告パネル展示、「生物と環境に関する中高大学生交流会」での成果発表、南房総のコミュニティ誌「進KA Vol8」への活動報告掲載等を行った。中でも獣害被害対策は、いすみ市、御宿町にて当活動の延長線上で講演会が行われるなど自治体の施策と連動してきている。



夷隅川リパークリーンの様様

今後の展望

今年度、実質的な環境保全活動を行っている団体との連携強化ができた。次年度は「生物の多様性を育む農業国際会議ICEBA2018 in いすみ」開催協力など、地域内外での協働関係と情報発信を拡大したい。